

# 堺流れを空えた特大2ラン

スポーツYAMATO

祝開幕戦勝利



エース大串4回0封のピッチング

大和打線大爆発大量17得点

投手陣も踏ん張り1失点に抑える  
初戦の緊張襲う

公式戦初戦の緊張感はこれまでと違う雰囲気がチーム内にはあった。しかし、エース大串はマウンドで一人冷静だった。『勢いで押してくる相手にまともにいってはダメ』と百戦錬磨の大串は初回に浮足立つバックを支えた。何とか初回を0点で乗り切ると2回以降はエースの貫禄十分のピッチングで、4回を投げて無失点の投球内容は開幕投手の重責を見事果たした。5回からは、大依・古川・木村のリレーでそれぞれ1回を投げ切った。一方で攻撃陣は初回にチャンスを作ったものの無得点終わり、嫌な流れになりかけたが、2回裏、6番堀がセンター右に特大ツーランホームラン放ち一氣に流れを変えた。最近で極度の不振だったが、この日は5回裏にもタイムリー・スリーベース放ち、6打点の大活躍。本人も胸をなでおろした。



地元金沢市出身で金沢高校卒、古川と森本が開幕節でデビューを飾った。古川は6回に登板し、烈なピッチャー返しを食らったが見事投げ切った。一方、森本はしぶとく振り逃げで出塁した。

金沢高校出身故郷に参上



新1番上原活躍  
今シーズンから加入したルーキー上原が開幕戦2安打の活躍でチームの勝利に貢献した。5回裏のライトオーバーの2ベースヒットを打った本人は、『これまで打ったことのない感触だった』と謙遜したコメント。2安打の活躍にも浮かれた表情を一切見せない新1番打者2番コンビは俊足も持味のひとつ。この二人が出塁すれば得点力が増することは間違いない。この日の上原の活躍に杉野監督は、『上原のタイムリーは本当に助かった。本番に強いタイプなのかも知れない』と今後の更なる活躍に期待を寄せた。